

Multicultural Film Making

メンバー募集

ルーツが異なる他者と映画をつくる

1本の映画をつくるために

海外に(も)ルーツをもつ

メンバーを募集しています。

「新しいまち」をテーマにした

映画づくりの現場に参加しませんか?

このプロジェクトでは「新しいまち」をテーマに、
 さまざまなルーツをもつ人たちの経験や想いをもとにした1本の映画をつくります。
 この映画と一緒に作るメンバーを募集しています。
 参加者は「ドキュメンタリーの部」と「フィクションの部」の2つの期間を通して、
 リサーチャー、撮影スタッフ、出演者となり、いろいろな考えをもつ人たちと、
 話し合い、協力して、映画作品をつくります。学びとクリエイションの現場にぜひご参加ください。



<https://tarl.jp/forms/mfm/>

応募はこちら

ドキュメンタリーの部

「写真と声で、まちを記録する」

A期：2021年9月3日(金)、4日(土)、5日(日)

B期：9月17日(金)、18日(土)、19日(日)

各3回/定員：各6名(計12名) 応募締め切り：8月15日(日)

フィクションの部

「まちの記録をもとに、映画をつくる」

2021年10月30日(土)、11月7日(日)、13日(土)、

20日(土)、27日(土)、12月4日(土)

全6回/定員：8~12名 応募締め切り：9月30日(木)

こんな人をお待ちしています! 何かしらのかたちで海外に(も)ルーツをもつ人(自己申告でかまいません)*必須

自分のルーツについて考えてみたい人/異なるルーツの人々との製作に興味がある人/映画づくり・出演に興味がある人(未経験者OK)

◎参加費：無料、交通費支給(上限あり) ◎活動拠点：ROOM 302(東京都千代田区外神田6-11-14 3331 Arts Chiyoda内)ほか

*応募者が多数の場合は、オンライン面接により選考となります。

*活動は日本語で行いますが(やさしい日本語もつきます)、日本語に自信がない人の参加も歓迎します。



この映画の監督 鄭禹晨

訪日・在日外国人向けメディア編集者。1993年生まれ。台湾・台北出身。台北藝術大学映画学科卒業。2016年来日、早稲田大学日本語教育研究センター日本語教育プログラム修了、東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻研究生を経て、2018年より現職。他にも都市や異文化をテーマにした演劇、映像、美術などのプロジェクトやワークショップに携わっている。



「Multicultural Film Making ルーツが異なる他者と映画をつくる」では、
2つのプログラム(ドキュメンタリーの部/フィクションの部)を通して、1本の映画をつくりま

ドキュメンタリーの部
「写真と声で、まちを記録する」

ドキュメンタリーの部の前半は、メンバーどうしで取材しあうインタビュー形式のワークショップを行います。それぞれが生活する「まち」に対して抱えている想いを共有しながら、インタビューのしかたを学びます。後半はチームに分かれ、実際にまちへ出てリサーチをします。異なる経験をもつ他者にインタビューを行い、自分たちの経験と照らし合わせながら、写真と音声をつかってその様子を記録します。

A期：9/3金—9/5日 B期：9/17金—9/19日
各定員 6名 (計12名)

- A期 B期 *A期、B期どちらか3日間のご参加となります。
- A1 B1 19:00—21:00 @ オンライン
・イントロダクション
 - A2 B2 10:00—17:00 @ROOM 302
・インタビューワークショップ
 - A3 B3 10:00—17:00 @ROOM 302 + 外部
・チームでのリサーチ

応募締め切り 8/15(日)

*「フィクションの部」にも参加できる人を優先します。
(定員に余裕がある場合は、「ドキュメンタリーの部」のみの参加も可能です。)

フィクションの部
「まちの記録をもとに、映画をつくる」

〈ドキュメンタリーの部〉で製作した「まちの記録」をもとに、本映画の監督・鄭禹晨が、ひとつの脚本をつくりま

その脚本をたよりに、メンバーと協力してフィクションの映画をつくりま

メンバーは、演出についての議論、クルーとしての撮影や録音、俳優としての出演など、映画製作でのさまざまな役割を担います。異なるルーツをもつ人たちの物語を考え、演じ、撮影することで、今までにない、新しい映画をつくりま

10/30土、11/7日、13土、20土、27土、12/4土
定員 8~12名

- ④ 10:00—17:00 @アーツカウンシル東京(千代田区九段北)
・イントロダクション・シナリオ読み合わせ・機材ガイド
- ⑤ 10:00—17:00 @ROOM 302
・リハーサル・撮影テスト
- ⑥ 10:00—17:00 @ロケ地
- ⑦ 撮影
- ⑧
- ⑨

応募締め切り 9/30(木)

*全日程に参加できる人、「ドキュメンタリーの部」にも参加できる人を優先します。
(定員に余裕がある場合は、「フィクションの部」のみの参加も可能です。)

9	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 (A1) 19:00-21:00	4 (A2) 10:00-17:00
5 (A3) 10:00-17:00	6	7	8	9	10	11	
	13	14	15	16	17 (B1) 19:00-21:00	18 (B2) 10:00-17:00	
19 (B3) 10:00-17:00	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

11	日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6	
7 (5) 10:00-17:00	8	9	10	11	12	13 (6) 10:00-17:00	
14	15	16	17	18	19	20 (7) 10:00-17:00	
21	22	23	24	25	26	27 (8) 10:00-17:00	
28	29	30					

10	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30 (4) 10:00-17:00	

12	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4 (9) 10:00-17:00
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		



詳しくはこちら
←

https://tarl.jp/randd/2021/mfm_member/

*コロナ禍での対応について：基本は少人数制で活動し、フィールドワークや撮影等は三密を避けて進めます。
対面またはオンラインなど、開催方法は感染症状況・社会状況を踏まえて随時決定します。
*プログラムの内容は変更になる場合があります。

主催/お問い合わせ：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画運営：MFM製作チーム
TARL事務局 E-mail: tarl@artscouncil-tokyo.jp

文化でつながる。未来とつながる。
THE FUTURE IS ART

TokyoTokyo
FESTIVAL